

# 森の京都DMO シンポジウム

—— 森の京都の魅力を活かし、  
地域にとって真に必要なとされるDMOを目指して

2019/11/22(fri)13:30~16:30

会場:大本本部 みろく会館3Fホール



## 基調講演

「森の京都の魅力  
—その活かし方と伝え方—」

アレックス・カー

Alex Kerr

パネルディスカッション 「地域にとって真に必要なとされるDMOを目指して」

コーディネーター

名瀬 浩史

森の京都DMO マーケティング研究会座長

パネラー

舟本 浩

森の京都DMO 副社長 / 京都府副知事 / 観光庁で日本版DMOを制度設計

工忠 照幸

綾部市で里山ゲストハウススクチュール経営 / 観光地域づくりパートナー

並河 杏奈

株式会社 基地計画 / 京都移住計画

豊田 知八

森の京都DMO 取締役 / 保津川遊船企業組合代表理事

お申込み

会場



一般社団法人 森の京都地域振興社  
(森の京都DMO)

電話:0771-22-9800 FAX:0771-22-9801  
kikakubu@morinokiyoto.jp



大本本部 みろく会館3Fホール  
[JR亀岡駅より徒歩5分]  
亀岡市荒塚町内丸1番地<天恩郷>  
定員:100名(申し込み先着順)

# 地域にとって真に必要とされるDMOを目指して

観光庁の世界標準のDMOへ向かう流れや  
農林水産省のSAVOR JAPAN推進などの国及び京都府の政策。  
それらを踏まえ、森の京都DMOの戦略と可能性を語り合う。



基調講演講師

アレックス・カー

東洋文化研究者  
特定非営利活動法人 簾庵トラスト理事

コーディネーター

名瀬 浩史

森の京都DMO  
マーケティング研究会座長  
近畿大学経営学部講師

## 京都の魅力とは？ 伝えたい日本の美しさ

1952年米国生まれ。1977年より京都府亀岡市に在住し、日本と東アジア文化に関する執筆、講演等に携わる。2004年から2010年京都で町家を修復し宿泊事業を営んだ後、活動を地方へと展開。伝統家屋の修築保存活動、景観コンサルタントを各地で行い、滞在型観光の促進に寄与。これまでに数十軒の古民家を改修。  
著書：『美しき日本の残像』（1993年新潮社、新潮学芸賞受賞）、『犬と鬼』（2002年講談社）、『世流に逆らう』（2012年北星社）、『ニッポン景観論』（2014年集英社新書）、『観光亡国論』（2019年中公新書）など。

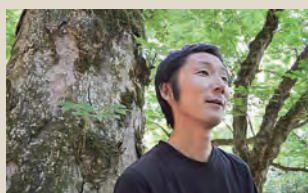
課題は克服。ポテンシャルは引き出す。  
マーケティングの視点から議論をリード

1995年から(株)シー・シー・アイ取締役としてマーケティング、商店街・地域活性化に関連するリサーチ・プランニングに取り組み、2000年からは(有)エヌ・エフエクト代表取締役(現在に至る)として中小企業を対象としたマーケティング・ネットビジネスに関する支援調査および研究、研究会・勉強会の企画・運営・コーディネートなどへと活動の幅を広げる。2009年からは近畿大学講師として若い世代を育成しながらBtoC電子商取引(ネットショッピング)におけるマーケティングやビジネスモデルについての研究を進めている。



パネラー

舟本 浩

森の京都DMO 副社長  
京都府副知事

パネラー

工忠 照幸

里山ゲストハウススクチュール経営  
観光地域づくりパートナー

地域に生業をつくる。

そのためのDMOの役割や国と京都府の政策の視点とは？

1993年、国土交通省(旧運輸省)入省。官民一体の地域組織を核とした観光振興のための制度の創設(2004年・2005年度)や、日本版DMOの制度設計、「明日の日本を支える観光ビジョン」の策定(2015年・2016年度)などに携わる。2018年から京都府に出向し、副知事として「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」による観光を通じた地域振興や京都丹後鉄道の運営、J R 奈良線の複線化などの鉄道政策、公共交通空白地対策などの業務を担当。

旅行者受入れの現場から、森の京都DMOへの期待

大阪出身。19歳から26歳まで世界2周の旅に出る。帰国後はホテルマンとしてサービス力を身につけ、その後海外旅行添乗員として21カ国をガイド。37歳の時に地方でゲストハウスを開業するため綾部市へ移住。現在は4半世紀海外と関わってきた経験を活かし、ゲストハウスを運営。年間500泊のお客様を受け入れ、そのうち外国人は6割。旅行業も開業し、ローカルツアー提供や通訳案内士としても活動中。森の京都DMO観光地域づくりパートナーとして、体験プログラム・ツアーの開発、農家民宿などとの連携を行う。

<https://guesthouse-couture.com/>



パネラー

並河 杏奈

株式会社 基地計画  
京都移住計画  
訪日外国人向けWEBマガジン  
「MATCHA」ライター

パネラー

豊田 知八

森の京都DMO 取締役  
保津川遊船企業組合代表理事

人・モノ・コトをつなぎ、地域の魅力を世界へと発信する

1993年京都府亀岡市生まれ。関西大学政策創造学部卒業後、京都の小さなまちづくり会社にて商店街活性化事業や地域暮らしに興味がある若者向けのイベント企画、WEBを中心としたメディアで取材・執筆などを行う。地元や地域ごとに異なる京都暮らしの魅力を届けていきたいと、2018年4月より京都移住コンシェルジュ業務に従事。現在は地元・亀岡の観光コンテンツを開発しながら、地域のものづくり・文化・農業体験事業者、宿泊事業者等をつなぎ、地域の魅力をライターとして世界へ発信中。  
<https://matcha-jp.com/jp/>



自然と生業。地域の歴史・文化を活かすには？

1966年京都市生まれ。新聞記者を経て、1995年に保津川遊船企業組合に入社。船頭修行に入り、2015年から現職に就任。インバウンド観光の草分けでもある保津川下りを世界へ発信。現京都大学東南アジア研究所・連携研究員、NPO法人プロジェクト保津川副代表理事。元国際日本文化研究センター共同研究員。  
著書：『角倉一族とその時代』(思文閣出版)、『ざいちのち』(京都大学生存基盤科学研究ユニット・東南アジア研究所編書)  
<https://www.hozugawakudari.jp/>

